



2026年2月20日  
株式会社 阿波銀行

**藍園陸運有限会社の「あわぎん創業130周年記念私募債（こども応援型）」受託について  
～藍住町立藍住南小学校にフォールディングテーブル、デジタルカメラを寄贈～**

阿波銀行（頭取 福永丈久、本店：徳島県徳島市）は、藍園陸運有限会社（代表取締役 近藤伸一郎、本社：徳島県板野郡）が発行した「あわぎん創業130周年記念私募債（こども応援型）」50百万円を受託し、当社から指定いただいた藍住町立藍住南小学校へ寄付を実施しましたので、お知らせいたします。

当行は私募債発行を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

記

1. 「あわぎん創業130周年記念私募債（こども応援型）」発行会社の概要

会社名	藍園陸運有限会社
住所	徳島県板野郡藍住町東中富字舩傍示19番地4
代表者	近藤 伸一郎
業種	貨物自動車運送業
設立	1957年3月28日
資本金	8百万円

2. 「あわぎん創業130周年記念私募債（こども応援型）」の概要

発行額	50百万円
発行日	2025年12月25日
受託・保証	阿波銀行（単独）
期間	3年（半年毎定時償還）
寄贈先	藍住町立藍住南小学校
寄贈品	フォールディングテーブル4台、デジタルカメラ1台
資金使途	運転資金

※「あわぎん創業130周年記念私募債」とは

阿波銀行は、2026年6月21日に創業130周年を迎えます。2025年10月からは「想い、つなげる」をスローガンに記念事業をスタートしました。「あわぎん創業130周年記念私募債」は、私募債発行時に当行が受取る発行手数料の一部を優遇し、SDGsの目標達成に持続的に取組む取引企業を支援する「SDGsサポート型」と、取引企業が指定する学校や公立図書館などの団体に寄付・寄贈する「こども応援型」があります。

厳しい財務基準をクリアした優良企業がその信用力を背景に発行する社債で、長期固定金利の調達および優良企業としての知名度向上などのメリットがあります。



想い、つなげる

以上